

連絡先：物流・自動車局 審査・リコール課  
 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線 42361  
 アドレス：https://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和7年7月25日

リコール届出番号	5699	リコール開始日	令和7年7月25日
届出者の氏名又は名称	株式会社 タダノ 代表取締役社長・CEO 氏家 俊明		問い合わせ先：品質安全部 TEL：087-894-7550
不具合の部位（部品名）	緩衝装置（トルクロッド取付けボルト）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ホイール・クレーンの緩衝装置において、上側トルクロッド及びラテラルロッドの取付けボルトの締付け不適切なため、規定の締付けトルクで締付けられていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、上側トルクロッドの取付けボルトが緩み折損し、上側トルクロッドが車軸から外れ、走行時に車軸のがたつき（異音）が生じるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、上側トルクロッドおよびラテラルロッド取付けボルトの締付け点検を行い、締付けトルクが不足していた場合は、新品のボルトに交換し、規定トルクで締め付けをする。		
不具合件数	3件	事故の有無	0件
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。</li> <li>・自動車特定整備事業者等：使用者を把握しており、周知の為の措置はとらない。</li> <li>・弊社ホームページへ掲載する。</li> <li>・改善実施済車：トルクロッド取付けボルトに白ペイントし、識別する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
タダノ	YDS-T017	GR-250N-5	T017-0005~T017-0912 令和3年11月22日~令和7年4月18日	892台	
タダノ	YDS-T012	GR-250N-4	T012-1402~T012-1496 令和3年7月21日~令和4年3月28日	95台	
タダノ	ZAF-T019	eGR-250N-1	T019-0003・T019-0004 令和6年2月16日・令和6年3月22日	2台	
コベルコ	YDS-EE06	RK250-10	T017-5001~T017-5005 令和6年1月9日~令和6年8月29日	5台	
コベルコ	YDS-EE05	RK250-9	T012-5066・T012-5067 令和4年3月17日・令和4年6月3日	2台	
	(計5型式)	(計5車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和3年7月21日~令和7年4月18日	(計996台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。